

LUXMAN L-309

故障内容 電源スイッチが入りっぱなし

修理内容 スイッチが特殊なためリレーを使い等価回路で修理。

電源スイッチが特殊形状、裏側のAC125V-7Aのスイッチの接点が焦げてしまって
焼き付いて使用不能。

分解して前後を分離して再利用（アンプの外観上の問題もあるので）



アンプの元スイッチの前部を使い、DC電源でリレーを作動させる事で等価回路となりました。（電源とプロテクト回路の信号用に2つのリレー）



アダプター部分（下の配線に固定） リレーはスピーカースelectorの下に固定しているの
ので見えない。



電源スイッチの状態（元のスイッチなので外見は変わらない）



動作確認中。



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。
オーディオの修理等をご希望の方はお問い合わせください。

<http://www.kaitori.audio/repair>